

ムーラン・ルージュの歌

旭川市医師会
旭川高砂台病院

澤木 渉

幼かりし頃の思い出というか、当時のころの一端を走馬灯のように吐露します。私は男鹿半島の入り江の街に生まれました。曾祖父の代までは荒波に舵をきる漁師でしたが、祖父の代になると陸に職を求め、父は南樺太豊原市の王子製紙豊原工場の職に就くも先の大東亜戦争の招集を機に青春の地と決別、昭和20年8月15日を福岡の地で迎えて武装解除、その数日後、父らを運ぶ列車は車窓の全ブラインドを降ろすよう命ぜられて爆心の広島を通過しています。父は内地で終戦を迎えたので、抑留の辛苦を味合うことなく郷里に還れました。祖母は号泣して父の名を連呼し、両の手で幾度も幾度も父のほっぺたをさすってくれたそうです。兄と父とは15歳離れていますので、そういう意味でも祖母はいつそ父が愛おしかったのでしょう。

昭和22年には母と出逢い身を固めますが、母は昭和15年に東京新橋の美容師養成所を志願し、戦前美容師資格を取得して戦後もそれを活かして生計の一助としました。昭和19年戦況が厳しくなるにつれ勤務先の美容院は解散を宣言、生きてまた会おうと誓い合い帝都を離れるのですが、現実には厳しく戦後焼け野原の東京に母が帰ることはありませんでした。しかしこうして今があるのはあの戦況厳しい時代を生き抜いた両親があつてのことに他なりません。7歳年上の姉がいて私が生まれたのは昭和31年です。私は物心ついた頃には一階の母の美容室でお絵かきをしていました。当時のヘアスタイルのモデルは欧米のスターであればソフィア・ローレンやオードリー・ヘプバーン、日本人であれば司葉子や若尾文子の時代です。特にオードリーはキュートで可愛らしく、画帳は彼女で彩られました。そんないつもと変わらぬ日々の中の晩秋の早朝6時、両親は美容室のお客さんたちのソファでくつろぎ珈琲を口にしながら談笑しています。私はその光景にこころ楽しいひと時を味わっていました。その後父は背広にワイシャツの腕を通すと、一度見返り手を振って家を出ます。

父を見送ると母はトーストのくずや珈琲カップを片付けます。気づけば管球ラジオから音楽が流れています。何気なく母がハミングします。ムーラン・ルージュの歌でした。直訳すれば赤い風車、フランスの画家ロートレックを描いた昭和27年のイギリス映画の挿入曲です。私もこの曲が好きです。そして画家ロートレックの生涯にも心打たれました。昭和37年、先の東京オリンピック開催を2年後に控えた満6歳の頃の思い出です。

還暦に思うこと

室蘭市医師会
日鋼記念病院

富田 雅義

気付くと自分も来年でいよいよ還暦を迎えるという年齢になっていた。

ご存知の方も多いとは思いますが、十干と十二支の組み合わせが巡って、もう一度生まれた時と同じ暦に還る（赤ちゃんに還る）という理由で還暦と呼ばれている。また、生まれた児が健やかに成長するようにと、魔除けの意味を持った赤い色の産着を着せていた風習があり、そこで還暦を迎えた人にも同様に元気でいられるようという願いを込めて、赤いチャンチャンコを着てもらおう慣わしになったとのことである。すなわち、還暦と赤ん坊の間には、切っても切れぬ根本的な繋がりが存在するのだ。

最近はその経つのが妙に早く思えるのと同時に、誰もが通る道ではあるものの、視聴覚の衰え、歩行時のつまづきやすさ、思い出そうとすることが出てこないもどかしさを覚える場面の増加など、徐々にではあるがさまざまな機能低下を肌で感じるが多くなっている。八十歳、九十歳が当たり前になっているご時勢であり、ここまで大過なく来ることができたと感謝はしながらも、還暦ということに対して取り立てて大きな感慨がある訳ではなかった。ただ、節目の年として己を見つめ直し、今後の身の処し方を改めて検討する良い機会なのかもしれないとは捉えている。

そんなことを考えるようになった本年、娘が男児を授かった。生まれたての時はもちろん、まわりの新生児との区別もままならなかったのであるが、里帰り分娩のおかげで我が家にしばらく居た彼を観察していると、日が経つにつれて周囲が笑ってしまうほど、同時期の写真の私とソックリになってきた。当然の事ながら、当方の血は四分の一しか受け継いでいない筈なのだが…。婿方には申し訳なく感じつつ、また顔貌（かおかたち）はどんどん変化してくると思いつつ、嬉しいような照れくさいような気分になっている。生まれ変わりだねともからかわれる始末で、その度に、こちらはまだ死んでいないのだからせめて生き写しと言ってくれと返している次第である。

後進の目処が立っていないなどの諸事情もあって、まだまだ現在の仕事から完全にリタイアはできないが、『生まれ変わり』に恵まれたことでもある。第一線でご活躍されている多くの先輩にはお叱りを受けるやも知れないが、これまで背負い込んできた荷を少しずつ降ろしながら、そろそろソフトランディングのタイミングを計る準備をしていこうか。